

第1回 ITER機構職員募集説明会(東京)でのQ&A

1. 日時・場所

平成20年7月2日(水) 18:30~19:30
航空会館 504号室
〒105-0004 東京都港区新橋1丁目18番1号

2. 参加者：9名

3. 説明内容

- 1). ITER計画について 芳野隆治 (ITERプロジェクトユニット・ユニット長)
- 2) ITER機構職員公募の面接試験について 安東俊郎 (ITER協力調整グループ・サブリーダー)

4. 説明会でのQ&A

Q1) ポストは任期付なのか？

A1) 5年間の契約が大半。5年ごとに再契約を行います。65歳に近い人は短い場合もあるようです。

Q2) 年齢の制限はあるのか？

A2) 65歳とされているようです。

Q3) 支援職員には、日本人はどれ位いるのか？

A3) CADデザイナー3名と事務職1名が採用されています。

Q4) ITER職員はフランスに常駐するのか？

A4) 現在は全員がフランスに常駐しています。ただし、将来、ITER機構のフィールドチームが各参加極に設置され、滞在する可能性があります。

Q5) 面接試験での発表には、パワーポイントなど用いるのか？

A5) 面接書類をもとに口頭で発表します。なお、説明時の備忘録として、手元にメモを置いてもいいことになっています。

Q6) 質問で着任時期を聞かれ、「1年後」と答えて良いのか？

A6) 着任までは3~4ヶ月が普通で、1年後はまだありません。しかし、日本の年度末が3月末という状況は、ある程度考慮してくれるようです。

Q7) 面接試験は1回しか受けられないのか？

A7) 同時期の公募で3ポジションまで受けることができます。なお、公募への応募は何度でも出来ます。